

10月20日はリサイクルの日です

「10がひとまわり、20がふたまわり」という語呂合わせで、日本リサイクルネットワーク会議が平成2年に制定しました。この記念日が発展して、毎年10月を「3R推進月間」と定め、様々な普及啓発活動を実施しています。3R（スリーアール・さんあーる）とは、Reduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の総称です。

10月30日は食品ロス削減の日です

令和元年に施行された、食品ロスの削減の推進に関する法律により制定された「食品ロス削減の日」は、松本市が発祥の「残さず食べよう！30・10運動」に由来するものです。

30・10(さんまるいちまる)運動とは、宴会や会食で、「最初の30分間と最後の10分間はお料理を楽しむことで食べ残しを減らしましょう」という運動です。

① Reduce (リデュース) …… ごみになるものを減らす

- 買いものときはエコバッグを持っていく。
- 大量たいりょうにものを買わない。
- 食べきれだけの食品を買おう。
- 詰め替えつめかえできる商品を買おう。



② Reuse (リユース) …… 捨てずにまた使う

- まわりの友だちなど必要ひつようとしている人にゆずる。
- フリーマーケットやリサイクルショップを活用しよう！



③ Recycle (リサイクル) …… もう一度資源しげんとして生かす

- ごみから資源しげんをきちんと分別ぶんべつして出そう！
- 再生品さいせいひんやエコマークの商品えらを選ぼう！





みんなで考えよう、ごみを少なくする工夫

ポイント

1

ごみ減量のために「生ごみ・紙類」は分別しよう!

生ごみや紙類はもえるごみとして出さず
に、分別することで資源として再利用
することができるよ。生ごみは肥料に、紙
類は再生紙にリサイクルされます。



ポイント

2

買いすぎない! 買ったものは使いきる



余分な食品を買いすぎると、使い切れずに賞味期
限が切れてムダになってしまったり、冷蔵庫につ
めこみすぎること余分な電気代がかかったりし
てしまうよ。

ポイント

3

もったいない。作った料理は全部食べる

必要な量だけ作った料理は、残さずに
全部食べよう。
残ってしまったら冷凍パックなどで上手
に保存しよう。



ポイント

4

もえるごみに出してはいけないもの



使えなくなった電気製品などの「もえないごみ」、
「生ごみ」、お菓子の箱などの「紙類」、カップ麺の容器
などの「プラスチック製容器包装」は必ず分別しよう!

木曽クリーンセンターへ社会科見学に訪れる、小学4年生に配布しているパンフレットから抜粋しました。

引き続き、リサイクルの推進によるごみの減量にご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

木曽広域連合ホームページでカラー版をご覧ください。 <http://www.kisoji.com>